

高速 A4 号線:ランス南バイパスの建設に伴い、シャトー＝ティエリーの 20 号インターチェンジ 改築(対距離料金方式への変更)

掲載日	2009 年 10 月 9 日
国名	フランス
分類	改良
出典	Sanef(フランス北部・東部高速道路会社)
タイトル	Autoroute A4: Avec le contournement sud de Reims, le diffuseur n° 20 de Château-Thierry se modernise

高速 A4 号線パリ～ランス間にある既存の料金支払い方式はいわゆる「開放」型で、順番に並ぶ 3 箇所の料金所のそれぞれで利用者は車を止め、一律の料金を支払うようになっている。フランス北部東部高速道路会社(Sanef)の出資でランスの南に高速バイパス道路が建設されるのを機に、国はこれを「閉鎖」型の管理方式へと移行させるよう要請。この方式では、利用者は高速道路に入る際にチケットを受け取り、出口で走行距離に応じた料金を支払うことになる。